



2025 年 11 月 7 日

各 位

会 社 名 オムロン株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 辻永 順太
コード番号 6645
上場取引所 東証プライム市場
問 合 せ 先 シェアホルダーエンゲージメント部長
池田 育利
T E L 075-344-7048

剰余金の配当（中間配当）の決定および期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日（2025 年 11 月 7 日）開催の取締役会において、2025 年 9 月 30 日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）および 2026 年 3 月期の期末配当予想の修正について下記のとおり決議しましたので、お知らせします。

記

1. 剰余金の配当（中間配当）の決定の内容

	決 定 額	直 近 の 配 当 予 想 (2025 年 5 月 8 日公表)	前 期 実 績 (2025 年 3 月期中間配当)
基 準 日	2025 年 9 月 30 日	同左	2024 年 9 月 30 日
1 株当たり配当金	52 円 00 銭	－	52 円 00 銭
配 当 金 の 総 額	10,263 百万円	－	10,266 百万円
効 力 発 生 日	2025 年 12 月 2 日	－	2024 年 12 月 3 日
配 当 原 資	利益剰余金	－	利益剰余金

2. 期末配当予想の修正の内容

	1 株 当 たり 配 当 金		
基 準 日	第 2 四 半 期 末	期 末	年 間
前回発表予想 (2025 年 5 月 8 日発表)	－	－	104 円 00 銭
今回修正予想	－	52 円 00 銭	104 円 00 銭
当 期 実 績 (2026 年 3 月期)	52 円 00 銭	－	－
前 期 実 績 (2025 年 3 月期)	52 円 00 銭	52 円 00 銭	104 円 00 銭

3. 理由

剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想については、2025 年 9 月 30 日までの「構造改革期間」で掲げた当社のキャッシュフローポリシーおよび株主還元方針に沿って決定することとし、年間配当予想は期初予想の 104 円から変更していません。また、中間配当および期末配当予想は、それぞれ年間配当予想の半額の 52 円（ともに前期と同額）としました。

<「構造改革期間」で掲げたキャッシュフローポリシー>

- ①長期ビジョンの実現による企業価値の最大化を目指し、中長期視点で新たな価値を創造するための投資を優先します。ただし、2024 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日までの「構造改革期間」は、全社のリソースを集中して構造改革プログラム「NEXT2025」に取り組み、「業績の立て直し」と「収益・成長基盤の再構築」を実現するために必要な投資を最優先で実行します。その上で、安定的・継続的な株主還元を実行していきます。
- ②これら価値創造のための投資や株主還元の原資は内部留保や持続的に創出する営業キャッシュフローを基本とし、必要に応じて適切な資金調達手段を講じて充当します。なお、金融情勢によらず資金調達が可能とするため、引き続き財務健全性の維持に努めます。

<「構造改革期間」で掲げた株主還元方針>

- ①中長期視点での価値創造に必要な投資を優先した上で、毎年配当金については、「株主資本配当率（DOE）3 %程度」を基準とします。そのうえで、過去の配当実績も勘案して、安定的・継続的な株主還元を努めます。
- ②上記の投資と利益配分を実施したうえで、さらに長期にわたり留保された余剰資金については、機動的に自己株式の買入れなどを行い、株主の皆さまに還元していきます。

以上